

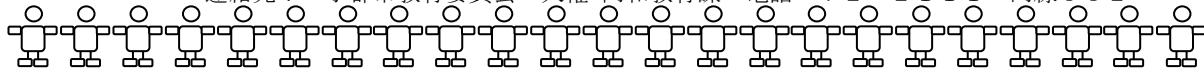
発行：2017年 第3号 9月1日（金）

三国中校区「なかよし地域ネット」通信

発行者：三国中校区「なかよし地域ネット」人権のまちづくり推進連絡会

会長 竹下 逸雄 /（文責）事務局長 楠 良司

連絡先：小郡市教育委員会 人権・同和教育課 電話 72-2111 内線532



すべての子どもたちが大切にされる教育条件を

～ 教職員の配置充実 及び 奨学金制度、学び場支援事業のさらなる改善と拡充を求めます ～

これも「なかよし地域ネット人権のまちづくり」の活動のひとつです。

教育条件整備に向けた三国中校区要請活動（署名活動）へのお願いについて



三国中校区「なかよし地域ネット」人権のまちづくり
推進連絡会 委員長 竹下 逸雄
小郡市立三国中学校 校長 工藤 正則
小郡市立三国小学校 校長 野田 和明
小郡市立のぞみが丘小学校 校長 渡邊 美穂子

三国中校区では、すべての子どもたちが自分の夢や目標に向かってがんばることができるように、標準定数（学校の児童数による教職員の人数）に加えて、基準外教職員（学校の教育課題解決に向けた教職員）定数配置や奨学金制度、学び場支援事業の充実に向けた要請活動（署名活動）を行っています。

この要請活動は、一人一人の児童・生徒の気持ちに寄り添いながら、丁寧でめ細かな指導を行ったり、保護者の思いや願いを受け止めたりしながら、すべての子どもたちの「学力・進路保障」と「豊かな人間関係（集団）づくり」を図っていけるよう、三国中校区の保護者・地域の皆様と共に小・中3校で連携・協力して進めています。

昨年度も1万名を超える署名が集まり、小郡市を通じて福岡県に対し、この要請活動を行いました。その成果として、本年度も三国中校区内3校に、学力・進路保障のための教職員が配置されたり、入学支度金の早期支給が実現したりしました。それぞれの学校の課題に応じながら、児童・生徒一人一人への関わりを深める取り組みが行われています。

そこで、本年度も引き続き、この要請活動(署名活動)を継続させ、来年度の加配教員の配置をはじめ、すべての子どもたちが大切にされる教育条件の整備を実現させたいと考えているところです。

つきましては、今後、各地区で行われる要請活動(署名活動)等へのご協力をよろしくお願いいたします。三国中校区としてのこれらの取組は、子どもたち一人一人を大切にし、人権文化に根ざした「人権のまちづくり」につながるものと確信しています。

今年も小・中学校のPTA地区(地域)委員さんを中心に、皆様のご自宅へ本年度の趣意書が届けられます。その後、10月頃には署名のお願いにお伺いすることになると思いますので、この活動の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようよろしくお願いいたします。



**子どもたちのためのより良い教育条件をめざして、
地域・保護者の皆さんと共にこの内容を県へ要望したいと考えています。**

今後も、教科書を無償で配布してもらえ続けることを続けてほしい。

地域の子どもたちが、安心して夢や希望を持って進学できるように奨学金制度をより良く充実してほしい。

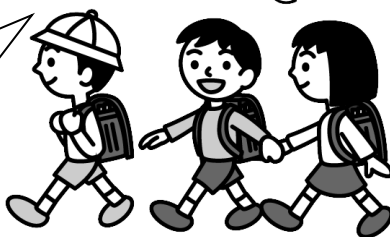
子どもの不安・悩み、さらに保護者の思い・願いも、じっくり聞き止めてくれたり、励まし元気にしてくれたりする先生が一人でも多くいてほしい。

1年間で見直しがされてしまうからこそ、署名という形で県に毎年お願い(要請)をしています。

趣意書の中で

子どもが元気で仲良く、そして今まで以上により楽しく学習できるように先生を増やしてほしい。

年々、校区内での署名の数が増え、学校に通っている子どもたちの健やかな成長を願う地域の方々が多くなっています。



ぜひとも、趣旨にご賛同いただき、署名のご協力をよろしくお願いいたします。